

「C-ペプチド」尿検体提出条件変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、此の度、弊社では「C-ペプチド」を蓄尿する際の指定保存剤を劇物指定薬剤であるアジ化ナトリウムから炭酸ナトリウムをベースとした“尿C-ペプチド専用保存剤”に変更させていただくことと致しました。また、専用保存剤を使用した検体では他の測定項目に影響を与えることから、他項目との重複依頼を避ける意味での専用提出容器を新たに準備させていただきました。

先生方にはご不便をお掛けすると存じますが、事情をご賢察の上、ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

対象項目

[1090] C-ペプチド(CPR) <尿>

専用容器については予め弊社担当にご用命下さい。

変更期日

平成17年4月1日(金) 受付日分より

C-ペプチド<尿>

専用保存剤を使用した検体を用いて、C-ペプチド以外の項目を測定した場合、下記項目において測定値に影響を及ぼすことが確認されています。従いまして、専用保存剤添加検体での他項目との重複依頼は避け、必ず所定の専用容器にてご提出をお願い致します。

影響を受ける項目

測定項目		測定項目	
0602	蛋白定量	3109	無機リン(P)
0746	NAG	1028	17-ヒドロキシコルチコステロイド(17-OHCS)
3106	ナトリウム(Na)	1029	17-ケトステロイド・総(17-KS)
3101	マグネシウム(Mg)	4821	尿中トランスフェリン
3105	カルシウム(Ca)		

*クレアチニンの測定値については影響は認められませんでした。
上記項目以外の項目につきましても、影響を及ぼす可能性がございます。

新しい専用保存剤の効能については、以下の検討論文が公表されています。

小川郁代,他：尿C-ペプチド測定用の蓄尿時添加剤としての炭酸ナトリウム製剤の検討.糖尿病 46：919～924,2004.

専用容器



【ご注意】

- ・指定保存剤は栄研化学より「I-XB 尿C-ペプチド安定化剤」の商品名で市販されています。お取引のある医薬品納入業者等にご相談下さい。
- ・C-ペプチド以外の他項目のご依頼は避け単独検体でご提出下さい。
- ・他項目のご依頼がある場合は、別に採取し他の容器にてご提出してください。
- ・専用容器でご提出いただいた検体でC-ペプチド以外の項目の測定は致しません。